

- 車内設備と喫煙車の関係（受動喫煙防止対策状況）がひと目でわかる -
JR東日本在来線特急・快速列車の編成表（2007年3月18日現在）

©作成・半沢一宣

！営利目的での無断転載を禁じます。学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前に作成者までご連絡ください。

* 季節や時間帯によって、指定席の一部が自由席に（またはその逆に）変更になる列車があります。

* 乗り込み調査データ欄の車両番号などは、原則として車いす対応座席付き車両のものを記しました。

* 「日光」「きぬがわ」（485系電車）の編成は「私鉄有料特急列車の編成表」の東武鉄道の欄をご参照ください。

参考資料 『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社
『JR電車編成表 '05冬号』ジェー・アール・アール

記号の説明

指 = 指定席	自 = 自由席	グ = グリーン車
展 = 展望席	定 = 定員制	個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）
H = 車いす対応座席	h = 車いすスペース	M = 多目的室
B = ベビーベッド付トイレ（車いす対応）	b = ベビーベッド付トイレ（車いす非対応）	
W = ベビーベッド無トイレ（車いす対応）	w = ベビーベッド無トイレ（車いす非対応）	
P = 公衆電話（車いす対応）	p = 公衆電話（車いす非対応）	
V = 飲料自動販売機（車いす対応）	v = 飲料自動販売機（車いす非対応）	
K = 売店	k = 車内販売準備室	C = 車掌室 S = 喫煙コーナー

細字 = 受動喫煙が発生していない禁煙車

ゴシック体 = 喫煙車

斜字 = 喫煙コーナーがある禁煙車（下記注を参照）

斜字 = 喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車（同上）

*印 = 増結車（連結しない列車があります）

黄色の網かけ = 2007年3月18日のダイヤ改正で新たに「受動喫煙が発生していない禁煙車」となった車両

注：「喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車」について

2004年秋に、産業医科大学（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授の研究班が、営業列車内の粉じん濃度に関する立ち入り調査を行いました。その結果、喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車では、隣接する喫煙車などからドア開閉時に、もしくは空調装置を経由して流入するたばこ煙によって、両側を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、厚生労働省が定めた職場の環境評価基準をオーバーする高濃度の粉じんが検出されました。このことから、本表で「**ゴシック体**」「**斜字**」「**斜字**」のいずれかで表現した車両は、いずれも受動喫煙を防止できていない、公衆衛生上問題がある車両であると言えます。

* JR東日本では2007年3月18日にすべての特急列車が完全禁煙になりました。

【盛岡支社】

白鳥、つがる（485系・リニューアル車）

- * 青森～函館間は逆向き（函館方が号車、青森方が号車）
- * 号車間に予備編成の号車または号車のいずれかを増結した、8両編成で運転される場合があります。
- * 号車の14A・15A席（東北本線内で陸奥湾側）が車いす対応座席です。多目的室も陸奥湾側です。
- * 号車に設置されていた公衆電話は撤去されています。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）函館16時51分発「白鳥34号」

（A5編成、青森駅停車中に調査）

車両番号・号車 = モハ484 - 3022

（1976年・日立製、1997年・JR東日本土崎工場にてリニューアル改造）

八戸・函館（白鳥） 青森
 八戸（つがる） 青森

自w	自Cw	自w	指HMW	指k	w指	グ

つがる（E751系）

- * 青森～弘前間は逆向き（弘前方が号車、青森方が号車）
- * 号車間に予備編成の号車または号車のいずれかを増結した、8両編成で運転される場合があります。
- * 号車の1A席（東北本線内で陸奥湾側、奥羽本線内で八甲田山側）と1D席（同じく八甲田山側および岩木山側）が車いす対応座席です。多目的室は1D席と同じ側です。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）弘前18時41分発「つがる98号」

（A102編成、青森駅停車中に調査）

車両番号・号車 = クロハE751 - 2（2000年・東急車両製）

八戸・弘前 青森

指	w自	C自	w指	vp指	BKMH指	グ

きらきらみちのく下北（快速列車・季節運転、キハ48系）

- * 号車の1C席（大湊線内で陸奥湾側）が車いす対応座席です。
- * 号車と号車には展望席が、号車にはイベントコーナーがあります。
- * 下り（大湊行き）の号車、上り（八戸行き）の号車は自由席です。（乗り込み調査未実施）

	八戸		大湊
	え指Sw	v指	WH指う

【盛岡支社の続き】

はまゆり（快速列車、キハ110系）

* 盛岡～花巻間は逆向き（花巻方が 号車、盛岡方が 号車）。

乗り込み調査実施記録

2007年2月27日（火曜日）盛岡11時22分発「はまゆり3号」

車両番号・ 号車 = キハ110 - 1（1990年・富士重工製）ほか

花巻 盛岡・釜石・宮古

自	w自	w指

さんりくトレイン北山崎（快速列車・季節運転、キハ58系）

* 宮古～久慈間は逆向き（久慈方が 号車、宮古方が 号車）。

* 号車と 号車の展望席は、ハイデッカー構造です。

* 号車の車いすスペースは、三陸鉄道線内で山側です。

（乗り込み調査未実施）

盛岡・久慈 宮古

展自hW	v自	w指展

【秋田支社】

かもしか（485系）

* 号車の17番CD席（八郎潟・岩木山側）は壁面に折り畳み式の台を設置したベビーシート（下表では「ベ」と表記）で、向きは青森方向に固定されています。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）秋田12時43分発「かもしか3号」

車両番号・ 号車 = クモハ485 - 1005（かもしか3編成）

（1980年・日立製、1986年・国鉄土崎工場にて改造）

秋田 青森

グ	自w	自kw	w指 ^ベ

【秋田支社の続き】

リゾートしらかみ（快速列車・季節運転、キハ48系）

* 秋田～東能代間と川部～弘前間は逆向き。

* 青池編成・ブナ編成・くまげら編成の3種類の編成がありますが、どの列車にどの編成が使用されるかは一定していません。

* ブナ編成・くまげら編成の号車の10A席（五能線内で日本海側）が車いす対応座席です。

青池編成には、車いす対応座席はありません。

* 号車はセミコンパートメント（4人用×8室）です。

* 号車と号車の展望席はフリースペースです。

（乗り込み調査未実施）

青森・川部・秋田 弘前・東能代

展指w	S個	w指展

（青池編成）

展指hw	S個	w指展

（ブナ編成）

展指hw	個S	w指展

（くまげら編成）

【仙台支社】

南三陸3・2号（快速列車、キハ28系ほか）

* 号車の車種・設備は毎日異なります。

* 2007年度中にキハ110系に置き換えられる予定で、それまでの間は号車は暫定的に自由席に変更されています。

乗り込み調査実施記録

2007年2月27日（火曜日）仙台17時55分発「南三陸3号」

車両番号・号車=キハ28-2380（1991年・JR東日本郡山工場にて改造）

仙台 気仙沼

w自	自	自hw	指

こがね（快速列車・季節運転、キハ58系）

* 号車の車いすスペースは、気仙沼線内で太平洋側です。

* 号車と号車の展望席はフリースペースです。

（乗り込み調査未実施）

仙台 気仙沼

展指w	S自hw	指展

【仙台支社の続き】

あいづライナー（快速列車、485系）

* 上野または新宿～喜多方間の「あいづ」（臨時特急列車）としても運転される場合があります。

（乗り込み調査未実施・2006年にJR東日本郡山総合車両センターにて改造）

郡山				会津若松	
自w	自Cw	自w	自Cw	指w	w指

【水戸支社】

スーパーひたち、一部のフレッシュひたち（651系）

* 11両編成列車では、号車と号車の間の通り抜けはできません。

* 一部の列車・区間では、～号車の4両編成で運転されます。

* 号車の15D・16D席（いずれも筑波山・阿武隈山地側）が車いす対応座席（通路向きに回転）で、この向かい側（霞ヶ浦・太平洋側）に多目的室があります。

乗り込み調査実施記録 2007年3月9日（金曜日）

上野13時00分発「スーパーひたち27号」（K103編成+K209編成）

車両番号・号車=モハ651-103（1989年・川崎重工製）

上野

勝田・いわき・原ノ町・仙台

							*	*	*	*
指w	指kv	指HMW	グCpw	指v	自w	自	自pw	自v	指w	指

フレッシュひたち（E653系）

* 上野～勝田間で、7両編成×2本の14両編成として運転する列車があります。

* 11両または14両編成列車では、号車と号車の間の通り抜けはできません。

* 号車（14両編成列車では号車も）の14A席（霞ヶ浦側）と14D席（筑波山側）が車いす対応座席です（通路向きに回転）。多目的室は筑波山側です。

乗り込み調査実施記録 2007年3月9日（金曜日）

上野12時30分発「フレッシュひたち25号」（K306編成+K352編成）

車両番号・号車=サハE653-6（1998年・近畿車両製）

上野

土浦・勝田・高萩・いわき

							*	*	*	*
指w	指v	指w	指HMBk	自vp	自w	自	自w	自vp	指w	指

【大宮支社】

あかぎ、草津、水上（185系）

* 下表の7両編成を2本つないだ14両編成で運転される列車もあります。

この場合、号車と号車の間の通り抜けはできません。

* 新宿～鴻巣間の「ホームライナー鴻巣1・5号」としても運転されます。

* 新宿発着の「あかぎ」「ウィークエンドあかぎ」「おはようとしぎ」「ホームタウンとしぎ」は東京支社所管の「踊り子」用B編成で運転されます（普通車全車自由席）。

* 号車の飲料自動販売機は営業を休止しています。

乗り込み調査実施記録

2007年3月9日（金曜日）上野12時00分発「水上5号+草津5号」

（S225+S226編成）

車両番号・号車=クハ185-313（1982年製、メーカー名は失念。1996年にJR東日本大宮工場でリニューアル改造を実施）

上野	（あかぎ）	前橋
上野	（草津）	万座・鹿沢口
上野	（水上）	水上

指w	自	w自	自	w指	kCグw	w指

【千葉支社】

* 千葉支社管内の特急列車は、2005年12月1日から完全禁煙になりました。

（横浜支社所管の「成田エクスプレス」を含む）

さざなみ、わかしお、しおさい、あやめ（E257系）

* 新宿発着の「新宿さざなみ」「新宿わかしお」は土曜・休日ダイヤ施行日に運転される臨時列車で、次ページの255系9両編成で運転される場合もあります。

* 東京～逗子間の「おはようライナー逗子」「ホームライナー逗子」でも運転されます。

* 号車の1A席（内房線内で海側）・1D席（外房線内で海側）が車いす対応座席です（通路向きに回転）。多目的室は、外房線内で海側となります。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿7時19分発「新宿わかしお号」

（NB-09編成）

車両番号・号車=モハE257-1509（2004年・日立製）

東京・新宿	（さざなみ）	君津・館山・千倉
東京・新宿	（わかしお）	上総一ノ宮・勝浦・安房鴨川
東京・新宿	（しおさい）	成東・銚子
東京	（あやめ）	成田・佐原・鹿島神宮・銚子

自	BkMH指	wp自	自	w自

自	BkMH自	wp自	自	w自	指	BkMH指	wp自	自	w自

【千葉支社の続き】

さざなみ、わかしお、しおさい（255系）

* 新宿発着の「新宿さざなみ」「新宿わかしお」は土曜・休日ダイヤ施行日に運転される臨時列車で、前ページのE257系5両編成で運転される場合もあります。

* 東京・新宿～津田沼・千葉間の「ホームライナー津田沼」「ホームライナー千葉」でも運転されます。

* 普通車は 号車の1A・2A席（いずれも内房線内で海側）が車いす対応座席で、この向かい側（外房線内で海側）に多目的室があります。また、グリーン車の 号車12A席（内房線内で海側）・12D席（外房線内で海側）も車いす対応座席です（いずれも通路向きに回転）。

* 号車と 号車に設置されていた公衆電話は撤去されています。

東京・新宿	（さざなみ）	君津・館山・千倉
東京・新宿	（わかしお）	茂原・安房鴨川
東京・新宿	（しおさい）	成東・銚子

自	w自	v指	wpCグH	BH指	k自	w自	v自	w自	

中央ライナー1・5・6・7・9号（快速列車、183・189系）

* 臨時の「さざなみ」「わかしお」「しおさい」「あやめ」「あずさ」などとして運転される場合があります。

高尾・八王子 東京

指w	w指	w指	wグCk	w指	w指	w指	w指	w指	

【横浜支社】

成田エクスプレス（253系）

* 6両×2本、または6両+3両+3両の12両編成で運転する列車があります。

* 号車と 号車の間と、一部の列車の 号車と 号車の間は、非常時以外は通り抜けてきません。

* 号車の個室はグリーン個室で、4人用×1室です。

* 号車と 号車（一部の列車では 号車も）の11A席（総武本線内で南側）・12A席（同・北側）が車いす対応座席です。

* 号車と 号車の電話は、JR情報専用の「インフォライン」です。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿7時17分発「成田エクスプレス7号」
 （Ne-08+Ne-07編成）

車両番号・ 号車 = モハ253-8（1990年製・メーカー名は失念）

新宿・横浜ほか 成田空港

指	指HWvp	指	指	指pw	グ個	指	指HWvp	指p個	

新宿・池袋・大宮・高尾～成田空港

-大船・横浜～成田空港-

【東京支社】

スーパービュー踊り子（251系）

* 新宿～小田原間の「おはようライナー新宿28号」「ホームライナー小田原25号」でも運転されます。

* 号車の個室は、4人用×3室です。

* ~ 号車はハイデッカー車両です。

* 号車の 号車寄りと 号車の 号車寄りには、フリースペースがあります（旧・喫煙コーナー、灰皿は封鎖）。

* 号車の多目的室（海側）は、身体「障害」者に指定席として発売する場合があります（ドア上部に「17A窓側 17B通路側」の席番表示があります。実情を下記調査列車の車掌に確かめようとしたところ「（指定券の発売方については）身体障害者手帳所持者に配布しているパンフレットをご覧ください」と案内を拒絶されました）。

乗り込み調査実施記録

2006年11月23日（木曜日、勤労感謝の日）

東京13時00分発「スーパービュー踊り子3号」（RE-2編成）

車両番号・号車=サハ251-2（1990年・近畿車輛製。2003年・鎌倉総合車両センターにてリニューアル改造を実施）

2007年3月21日（水曜日、春分の日）

東京11時00分発「スーパービュー踊り子1号」（上記と同じRE-2編成）

伊豆急下田

東京・新宿・池袋・大宮

展グ												
加N	w	K	グ 個室	wv指	指w	w指pK	指w	wv指	指w	指MW	C	指展 子供室

【東京支社の続き】

踊り子（185系）

* 下表のA編成 + C編成の15両編成、B編成 + C編成の12両編成、A編成単独の10両編成のいずれかで運転されます。

15両または12両編成の場合、号車または号車と号車の間の通り抜けはできません。

* A + C編成は、東京～平塚・小田原間の「湘南ライナー5・13・15・17・2・14・16号」、A編成は新宿～鴻巣間の「ホームライナー鴻巣7号」、新宿～古河間の「ホームライナー古河1号」としても運転されます。

またB編成は、新宿～前橋間の「あかぎ」「ウィークエンドあかぎ」、新宿～宇都宮・黒磯間の「おはようとしぎ」「ホームタウンとしぎ」、横浜～松本間の「はまかいじ」（臨時列車）、新宿～古河間の「ホームライナー古河5号」としても運転されます。

乗り込み調査実施記録

2007年2月6日（水曜日）東京21時30分発「湘南ライナー13号」

車両番号・号車 = クハ185 - 11（A6編成、1981年製）

号車 = クハ185 - 2（C1編成、1980年製）

（いずれも車両メーカー名は失念）

伊豆急下田・伊東・修善寺

新宿・東京

指w	指w	v指	wグCk	wグCk	指w	v指	自w	v自	w自

（A編成）

指w	指w	v指	wグCk	自w	v自	w自

（B編成）

自w	自	指w	v指	w指

（C編成）

【新潟支社】

いなほ、北越（485系リニューアル車）

- * 号車の間に予備編成の号車または号車のいずれかを増結した、8両編成で運転される場合があります。
- * 号車の14A・15A席（「いなほ」では日本海側、「北越」では山側）が車いす対応座席です。
多目的室も同じ側にあります。
- * 号車に設置されていた公衆電話は撤去されています。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）酒田8時54分発「いなほ6号」（R21編成）

車両番号・号車 = モハ484 - 3070

（1978年・日立製。2000年・JR東日本土崎工場にてリニューアル改造）

グ	指w	指HMCW	指w	自Cw	自k	w自

所定の6両編成

グ	指w	指HMCW	指w	指Cw	指k	自Cw	自k	w自

増結時の8両編成（調査列車の編成、号車が増結車）

きらきらうえつ（快速列車・季節運転、485系）

- * 号車の9D・10D席（山側）が車いす対応座席です。
（乗り込み調査未実施）

ラ指w	ラ食	S指HW	w指ラ	

くびき野、ムーンライトえちご、フェアウェイ（いずれも快速列車、485系）

- * 新潟～長岡間の「らくらくトレイン長岡」、新潟～村上間の「らくらくトレイン村上」としても運転されます（いずれもレディースカー有）。
- * 「くびき野」の～号車は自由席です。
- * 「ムーンライトえちご」は夜行列車で、号車はレディースカー（女性専用車）です。
- * 「フェアウェイ」は土曜・休日ダイヤ施行日に運転される予定臨時列車です。

乗り込み調査実施記録

2007年2月23日（金曜日）新宿23時09分発「ムーンライトえちご号」

（K2編成）

車両番号・号車 = クロハ481 - 1030（1979年・川崎重工製）

新井	（くびき野）	新潟
新宿	（ムーンライトえちご）	新潟
新宿	（フェアウェイ）	黒磯

グ	指w	指Cw	指w	指Cw	指w
					w指レ

【長野支社】

スーパーあずさ（E351系）

* 新宿～小田原間の「おはようライナー新宿22号」「ホームライナー小田原27号」でも運転されます。

* 大系線内（松本～南小谷間）では ～ 号車の8両編成で運転されます。

* 普通車は 号車の1A席（中央本線内で八ヶ岳側）が車いす対応座席で、この向かい側（同じく富士山側）に多目的室があります。またグリーン車の 号車13A席（同じく八ヶ岳側）・13D席（同じく富士山側）も車いす対応座席です。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿7時00分発「スーパーあずさ1号」

（S21+S1編成）

車両番号・ 号車 = モハE351-1101（1993年・日立製）

新宿 松本・信濃大町・白馬・南小谷

指	b指	v自	w自	自	b自	v指k	w指	CグH	WMH指	vp指	w指	

あずさ、かいじ（E257系）

* 東京～高尾間の「中央ライナー3・11・2・4号」（11両編成）

東京～高尾・青梅間の「青梅ライナー」「青梅ライナー1・3号」

新宿～小田原間の「おはようライナー新宿24号」「ホームライナー小田原21号」

東京～小田原間の「湘南ライナー1・4号」（以上9両編成）でも運転されます。

* 大系線内（松本～南小谷間）では ～ 号車の9両編成で運転されます。

* 号車の14A席（中央本線内で八ヶ岳側）・14D席（同じく富士山側）が車いす対応座席です。多目的室は、中央本線内で八ヶ岳側です。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿8時30分発「あずさ57号」

（M-104編成）

車両番号・ 号車 = サハE257-4（2001年・日立製）

千葉・東京・新宿 （あずさ） 松本・信濃大町・白馬・南小谷

東京・新宿 （かいじ） 甲府・竜王

*	*											
指w	指	自w	自	自pvw	指	指HMkB	指C	グw	S指	指vw	指	

妙高（快速・普通列車、189系）

* 松本～長野間の「おはようライナー」としても運転されます。

* 下り（直江津行き）は 号車、上り（長野行き）は 号車が指定席です。

乗り込み調査実施記録

2006年1月4日（木曜日）直江津14時52分発「妙高8号」

長野 直江津

自w	w自	w自	w自	w自	w自
----	----	----	----	----	----

以上